

○2月13日(金)調査結果の報告

天候：晴れ 気温：6.4℃

	水温	水質 (PH/COD)	透視度	網キラーで捕れた生き物
地点①	3.9℃	6.5/8	17.0cm	なし
地点②	2.6℃	6.5/8	21.0cm	なし
地点③	4.8℃	6.5/8	20.0cm	なし
地点④				なし
地点⑤	6.5℃	6.5/8	7.0cm	なし

※地点4は、地形上沼水の採取が不可能なため、生き物のみの調査。

※水質調査は、「誰でもどこでもできる水質測定パックテスト」(共立理化学研究所監修)を使用。
CODは低濃度対応のもの。

※透視度計は、高さ1mでケニス株式会社監修のものを使用。

-考察-

- ・先月より気温が約2℃上昇したことに伴い水温は約2~5℃上昇し、凍結していた水面が解氷していた。確認出来た生き物はいなかった。
- ・PHは生き物が暮らせる中性数値を保っていた。CODは高い数値を示しており、引き続き魚類のエサとなる植物プランクトンが多くいる状態が保たれていると思われる。透視度については引き続き、沼全体の水位が下がり浅くなったことで、沼底の泥が混ざった水が多くなっていることから、全体的に低い数値となった。